

名古屋市情報教育研究会 【情報の選択・信ぴょう性に関する情報モラルの指導】
総合的な学習の時間 学習指導案

単元名 インターネットで調べ学習をする時に気を付けることを考えよう（1時間完了）
 目標 インターネットで調べ学習するときに、課題解決とは関係のないホームページにたどりつくことがある。そのときに興味本位でクリックし、次へ進まない大切さを知ることができる。
 準備 ワークシート

時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	情報モラルにかかわる 評価の観点と方法
10分	1 ホームページを見た経験を話し合い、インターネットの使い勝手を考える。 ・ ワークシートに記述する。	インターネットのよい点と悪い点がはっきりするように話をする。 有害サイトに出会う可能性は常にあることを伝える。	今までの経験を進んで振り返っている。（発言の内容）
10分	2 有害サイトに出会う模擬体験をする。	インターネット上にあるコンテンツ(情報モラル研修教材2005) http://swab.nctd.go.jp/2005/index.htm を利用する。	模擬体験に進んで取り組んでいる。(取り組みの様子)
5分	3 有害サイトに出会ったときの対応の仕方を考え、ワークシートに記述する。	社会科で調べ学習を行っていることを想定し、有害サイトに出会う模擬体験を行う。 ・ 有害サイトにつながってしまったときの対応の仕方を考えさせるようにする。 有害サイト上のリンクをクリックするかをまず考えさせる。	対応の仕方を考えることができる。(記述の内容)
10分	4 考えた対応の仕方を発表する。	子どもの意見を取り上げながら、興味本位でクリックしないことや親や先生に相談をすることが大切であることを伝える。	
10分	5 情報モラルクイズを解き、本時のまとめを行う。	○ 情報モラルクイズを解き、今日の授業の内容を振り返るようにする。 今日学んだことを今後にかかすように伝える。	今後の生活にかかしたいと思うことができる。(記述の内容)

情報モラルクイズ(高学年)
 調べ学習でインターネットを活用していたら、調べることと似てはいるけど、よくわからないサイトに出会いました。
 おもしろそうだから開いてみる。
 パソコンに詳しい友達にそっと聞いてみる
 先生に相談して決める (正答)

インターネットで調べ学習をする時に気を付けることを考えよう



名前 ()

家でインターネットのホームページを見た経験は？ ある / ない

「ある」と答えた人
使ってみての感想は？

「ない」と答えた人
今後使ってみたいですか？ はい / いいえ
その理由

ホームページを見ていると () に出会う可能性がある

じっさいに体験してみよう

有害サイトに出会ったときにどうしたらいいだろうか。

まとめ

質問：調べ学習でインターネットを活用していたら、調べることと似てはいるけど、よくわからないサイトに出会いました。
おもしろそうだから聞いてみる
パソコンに詳しい友達にそっと聞いてみる
先生に相談して決める

答え () 番



授業の感想